

仕 様 書

No.10*5

(血管内超音波画像診断装置)

1	血管内超音波画像診断装置本体は、以下の要件を満たすこと
1-1	装置本体について、以下の要件を満たすこと
1-1-1	IVUSとFFR/DFRを同一の装置上で実施可能であること
1-1-2	IVUSイメージングカテーテルに関しては用途に応じて30MHz、40MHzおよび60MHzの中心周波を有するカテーテルが接続可能であること
1-1-3	用途に応じて、0.5mm/sec～8.0mm /secの速度でのオートプルバック機能を有していること
1-1-4	自動病変測定(Automated Lesion Assessment)機能を有すること
1-1-5	安静時指標(DFR)のプルバック記録機能を有すること
1-1-6	Dual画面にて血管の断面像を2か所同時に表示できること
1-1-7	血管内径、内腔面積を自動で計測できること
1-1-8	ブックマーク機能を有し、名称を変更できること
1-1-9	ゲイン調整・画像調整が可能であること
1-1-10	ディスプレイ表示の患者名を匿名化する機能を有すること
1-1-11	ズーム機能やスクリーンキャプチャの機能を有すること
1-1-12	画像処理方法はデジタル方式を採用していること
1-1-13	Dicomフォーマットにて、PACS及びCD/DVDもしくはUSBメモリに送信できること
1-1-14	DVI形式もしくはVGA形式で画像を外部出力可能なこと
1-1-15	19インチ以上のフラットパネルディスプレイを搭載していること
1-1-16	光圧センサーを搭載しているFFRプレッシャーガイドワイヤが接続可能なこと
1-1-17	FFR計測の他に、安静時指標(Resting Index)が計測できること
1-1-18	IVUS・FFR/Resting Indexをボタン1つでモードの切替ができること
1-1-19	無線マウスにて本体操作が可能なこと